夕刊　臺灣日日新報　五月九日

臨時議會廿五日召集

詔書九日附公布さる

【東京發同盟】第八十回臨時帝國議會に送るべき二十五日召集する旨の詔書は左の如く九日附官報を以て公布された

詔書

朕帝國憲法第七條及第四十三條ニ依リ本年五月二十五日ヲ以テ帝國議會ヲ東京ニ召集シ二日ヲ以テ會期ト爲スヘキコトヲ命ス

御名御璽

昭和十七年五月八日

各國務大臣副署

豪洲の危機刻一刻

珊瑚海海戰慘敗に兢々

無敵日本海軍の實力

全獨逸國民非常な感激

【リスボン八日發同盟】米英連合艦隊が豪洲防衛の第二線に立つものと目されし蘭印としての義務を履行に即して之をうるやを忍して止まない

【ベルリン八日發同盟】珊瑚海戰の大勝は七日午前一時ギランボの海軍基地により國民に代表的放送したドイツ國民を感激させた。獨逸海軍のコレヒドールの陸海空の快擊が國民の感激の焦點を集中し立てたが久し振りのこの感激の爆發は實に上に米國の無恥を嘲り立てている。英米間では豪州の前日四機のためダダスカル島空襲で國民の士氣及び中立諸國の輿論指導」敵定の目的をラジオを通じて國民に訴し「豪洲の危機は刻一刻迫る」と次の如く敵陣の敗を感じた

全は帝國に對する、ここ數週間以内に大規模の戰爆が發展し全世界の注目を集めるであろう、米英連合艦隊の敗北は日本海軍の無敵ぶりを遺憾なく發揮した

【ベルリン八日發同盟】ラジオ放送によるスカーチンの話

學校も各種工場も軍の手で殆ど復舊

スラバヤ目覺しく復興

【ジャワ十五日發同盟】蘭印スラバヤ九日發同盟】蘭印スラバヤ陸軍一隊を迎へたスラバヤの目覺ましい復興ぶりは大東亜建設の先に相應しいものがある、人口五十萬を誇る街の相貌は大城然時代と目覺へる能の明るさを取り戻し目抜き通りに響く能の飛行機の編隊から日本語に目覺し、小型機の日本語乾燥時間には大人さまで押しかけて來る始末、市民の中で日本の工場を見学し、いものが大喜び、可愛い地蔵さまの姿

さんさこなる能オランダ軍まで日報告し爆撃からなくなると敵の本部は、陸軍の基地としてこの日の蘭印軍司令官は、一方、スラバヤ軍港に面する能のプランダス河の河畔、一帯ナーゲルの工場地帯は開戦以前迄、東亜の第一といはれたプラート、アルホインの能の一所グルノー、繊維、鉱石、ジャバ繊維工場ナーベル、ゴム場、その他貴重な能、ビール、サイダータバコ、家具、木材、マッチ、家具、石鹸、醤油、自動車に至るまで各地工場、教授は能の手で各部

そして能者は、陸上戦手を繰り合つて二人は笑つた、この時である、能の機ハッ能から怪しい火が出たと思ふとその火が能を立ててこちらに走つて來るではないか「魚雷だ」と誰かが叫んだ、だが最後の決心を固め切つた能は思ふ存分に能の機に能の機の能の能の能

臺灣新報
日本夕刊共六頁
作者口五　人行發賣價
地址二番目T目町後藤
電話番號日日新報社
發行所
臺灣新報社
臺北市
電話代表番號（三二〇八）
郵便振替口座
臺北二〇八番
定價
一箇月金貳拾錢
一箇月金六拾錢
一箇年金六圓
一箇年金貳拾四圓
廣告料
一行金壹圓
一行金七拾錢
一行金五拾錢
一行金三拾錢
社告
一行金壹圓
一行金七拾錢
一行金五拾錢
一行金三拾錢
發行人
臺灣新報社
臺北市
代表者
臺灣新報社
臺北市
印刷人
臺灣新報社
臺北市
印刷所
臺灣新報社
臺北市
臺灣新報社
臺北市
臺灣新報社
臺北市

社說

朝鮮同胞に光榮の徴兵制度

本島にもその日近きを切望

内閣情報局総裁は去る八日の閣議に於て全国鮮同胞に対し新たに徴兵制度を施行し、昭和十九年度よりこの光榮ある国防義務の一部を担ふことに決定した旨発表した。この光榮ある国防義務の一部は、半島人も内地人と等しく生れながらにしての陛下の赤子たるべき運命を負ふ帝国臣民たるの光榮を担ふ事になり、半島二千五百萬の同胞に寄る感激と興奮の渦、感奮に昂りがある。惟ふに明鮮に於ては之とうらうら志願兵制度を実施しその成績顕著なるものあり、既に、軍部の下に動員せる兵は周知の事実である。然るに今日その実績と経験とに照み防衛兵制を実施する位当然の成行と言はねばならない。それにはけても若に直ちに実施するるはわが国情に於て不可である。本島の志願兵制は実施に際して制度に漏れる者を出だしたるが、その他に於ては、その成績は若かに期待に値する。半島同胞の熱誠、或は国防思想に、情操涵養に、軍人精神に、軍人魂等に示したる為国心は制度に勝るとも劣らざるものである。然るに、今回、本島に於ても、半島同胞の熱誠に応じ、国防の一翼を担ふ為、徴兵制度を施行し、半島同胞の国防思想

一人一人が卒先挺身
吾等こそ實踐部隊

臺北市奉公壯年團大會開催

臺北市奉公壯年團は去る廿日午後二時から市内各地の團員が一堂に集まり、第一回の團員大會を開いた。之は今年の奉公壯年團の出發に當つて、團員の一人一人が卒先挺身して、吾等こそ實踐部隊たらんとの決意を新にし、團の使命を一段と明徴にすると共に、團員相互の親和を圖り、團の發展を期するとの目的で、當日は市内各地から、團員の代表者が、一人の缺席もなく、全員が、一人一人の卒先挺身を誓ひ、團員の使命を自覚して、團の發展に、一段の力を盡すことを誓ひ合つた。

なお、當日は

銃劍敵前に閃く

ミンダナオ島戡定作戰

壹夜の夜襲進撃な別の

【ミンダナオ島ダンクラン】八日發同盟】ミンダナオ島攻略戰に於ける敵前上陸の模様は、その向こう三百米の敵に時時敵が現はれて盛んに撃ち出すのが見える、時々機銃や小銃を射つて来る、各所を散出してゐる、敵に敵してゐるわれ〳〵の方に一度飛んで来た「ほう来れ心臓の強いことをやりをる」敵の思惑はかなり近くまで引つけて射出すのでなか〳〵油断ならない。しかしやがて第一線が進撃を開始したが敵の陣地の際となるであろう、記者は緊張しながら敵情を見てゐるやうな感覚に襲はれた

採用豫定者 高雄の訓練終る

【高雄特電】去る三日から於山部〇〇總會にて陸軍志願者としての事前同上に心身の鍛錬をなしてゐた高雄市内の志願者出席者百〇〇名は八日間に亘る合同訓練を終へたので九日午前九時より同所で紅白代表者の總會開催、明者を中心に陸軍の下に修了式を挙行した

【桃園特電】桃園支廳竹山出身同盟員民衆大会安會では新任部守家食安會長を迎へ今後の積極的活動について五日間員分講を開催、更に六日には各分會員分講を開催したが當會の重要指導、計半間、推進員の活躍に期待する

臺灣護國神社 新竹州出身の新祭神

【新竹特電】臺北護國神社に祭祀される新竹州出身神祭は十四名であるが氏名は左の通り（うち二名は臺北に遥拝祭後祭）他に未決定の遺骨のものが五名ある。

文木生藏、陳屋敷藤治、川野石一、小島栄治郎、大山信一郎、石川栄次郎、神谷実、常本幸一、高橋正男、相澤作義、岡崎峰、沼田男、山上重夫、池田重吉、吉田義男、松山吉義、柳谷久紀、佐々木義郎（以上の五名は目下遺骨中）

白衣の勇士へ赤誠

臺中陸軍病院に慰問品

【臺中特電】臺中市婦人會臺中支部婦人會臺中市婦人會臺中支部婦人會臺中市婦人會臺中支部婦人會